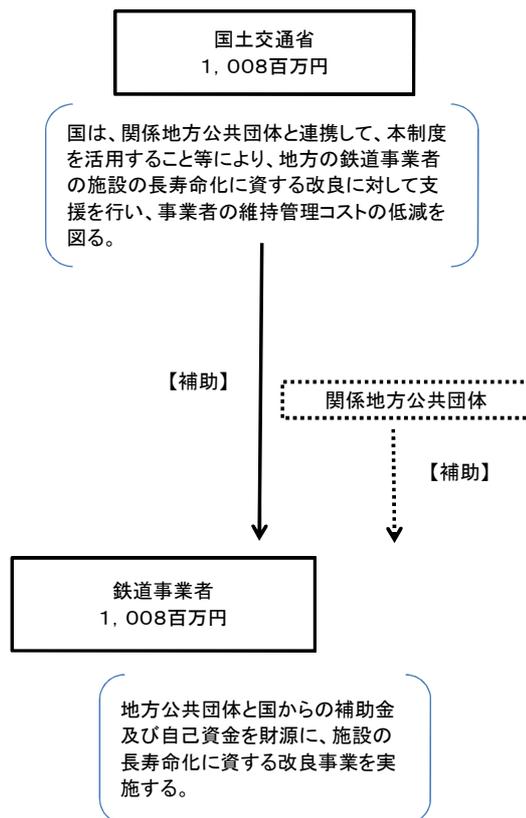


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	鉄道施設安全対策事業 (鉄道施設の戦略的維持管理・更新の推進)		担当部局庁	鉄道局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H26~		担当課室	施設課		施設課長 江口 秀二	
会計区分	一般会計		政策・施策名	5 安全で安心できる交通の確保、治安・生活安全の確保・強化 14 公共交通の安全確保・鉄道の安全性向上、 ハイジャック、航空機テロ防止を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>鉄道事業者の多数が開業後70年以上経過しており、橋りょうやトンネルなどの構造物の平均年齢が耐用年数を超える状況にあることから、今後、鉄道施設の維持管理コストが増大することが見込まれる。 このため、施設の長寿命化に資する改良に対する支援を行うことで、厳しい経営状況にある地方の鉄道事業者の施設のライフサイクルコスト低減を図る。</p>						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>地方鉄道事業者が保有する橋りょう、トンネル等の土木施設で、耐用年数を超えて使用しているか、「鉄道構造物等維持管理標準」等に基づく評価により老朽化が認められる施設に対して長寿命化に資する補強・改良を行う事業を対象に、事業者の経営状況に応じて補助対象事業費の1/3もしくは2/5(ただし地方公共団体の補助額以内)を予算の範囲内において補助する。</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	—	—	—	—	—
		繰越し等	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	—	1,008
	執行額	—	—	—	—	—	
	執行率(%)	—	—	—	—	—	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	鉄道施設の長寿命化施策は施設の状況により適切な時期に実施するものであり、定量的な成果目標を示すことはできない。			成果実績			
			達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	長寿命化に資する施設の改良を実施している事業者数		活動実績 (当初見込み)		()	()	()
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠				
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	鉄道施設の戦略的維持管理・更新の推進	—	1,008				
計	—	1008					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	地方鉄道の橋りょうやトンネルなどの構造物の老朽化が懸念されており、今後、施設の維持管理コストが増大することが見込まれるが、国が長寿命化に資する施設の改良に対して、その費用の一部を負担することにより、ライフサイクルコストの低減が図られ、公共交通機関の機能維持・発展に繋がる。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		—			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	鉄道施設総合安全対策事業で実施している老朽化対策は、トンネル、橋りょう等施設の大規模な改良を支援するもので、その改良が複数年にわたるような事業を対象としているが、当該事業は大規模な改良には至らないものの、単なる施設の補修ではなく、施設の長寿命化、ライフサイクルコストの低減を目的とした改良に対して支援するものである。		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	138	鉄道施設総合安全対策事業	国土交通省鉄道局			
点検結果	地方鉄道の橋りょうやトンネルなどの構造物の老朽化が懸念されており、今後、施設の維持管理コストが増大することが見込まれるが、本事業は国が長寿命化に資する施設の改良に対して、その費用の一部を負担することにより、ライフサイクルコストの低減を図るもので、公共交通機関の機能維持・発展に繋がることから、国が実施すべき事業である。					
外部有識者の所見						
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-						
地域鉄道に対する他の支援制度との関係に留意しつつ、施設の長寿命化やライフサイクルコスト低減につながるものに対象を厳選して、効果的かつ効率的に実施すべき。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-						
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
a					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					